

2019 年春受講「放送大学」単位互換学生の募集について

2019 年 12 月 アカデミック・オフィス

●注意●

2015 年度より放送大学を含む、国内他大学で申請可能な単位数および受講可能な時期について制度が改定されています。この制度変更に伴い、放送大学科目の申請可能条件は以下のようになります。

受講時期	2019 年度春セメスター
申請可能セメスター	申請時 2～6 セメスター
申請上限科目数	1 セメスターごとに他プログラムと合計で、3 科目 6 単位の申請が上限 (※)

※放送大学以外に、以下の国内他大学での修得単位認定プログラムの申請を計画している場合は、必ず 2018 学部履修ハンドブック P. 193～195 (<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0260.html/?c=17>) を確認してください。

プログラム名	申請時期	実施時期(受講時期)
放送大学	1 月	春セメスター
大分大学との正課交流	3 月	春セメスター
とよのまなびコンソーシアム単位互換	3 月	春セメスター
立命館大学夏セッション	5 月	春セメスター
上記プログラム全体で 3 科目 6 単位の申請が上限		

※上限を超えて各プログラムに申請した場合は、自動的に申請が無効となります。

1. 放送大学について

(1) 放送大学とは

放送大学とは、年齢や職業に関係なく人々が学びつづける生涯学習社会の発展を目指して創設された通信制の大学です。基礎を身につけ高度な知識を学ぶべく、現在約 300 科目を開講しています。テレビやビデオを利用して学習を進めることが大きな特徴となっています。各科目においては、通信添削指導(1回)、単位認定試験(1回)があり、単位認定試験については、あらかじめ登録した希望所属学習センターで受験します。(なお、前もって申請することにより、所属学習センター以外で受験することも可能です)

(2) APU との単位互換協定

APU は、放送大学と単位互換協定を結び、特別聴講学生として学生を推薦しています。放送大学で取得した単位は、指定された手続きを行うことで、APU で単位認定されます。この要項で受講の申請、単位認定における基本事項を挙げますので、良く理解をしたうえで、申請を行って下さい。

注意！！

放送大学には特別聴講学生以外にも、全科履修生や科目等履修生などがありますが、単位認定できるのは、APU アカデミック・オフィスを通じて申請した特別聴講学生のみです。APU を通さずに、直接放送大学に科目等履修生などを申請しても APU での単位認定はできません。

(3)放送大学 放送授業の視聴方法

- ・BS デジタル放送
- ・ケーブルテレビ→ケーブルテレビでの視聴については、各ケーブルテレビ局にお問合せ下さい。
- ・インターネット→配信科目の詳細は放送大学のホームページで確認してください。
- ・学習センターでの視聴

(4)放送大学の授業料

- ・放送大学の授業料は、履修する科目数に応じて発生する費用です。
- ・単位制授業料で、**1単位あたり 5,500 円**です。
- ・放送大学のほとんどの科目は2単位ですので、**受講するためには1科目あたり 11,000 円**が必要です。
- ・学期が始まる前に、履修する科目分の授業料を一括で放送大学に納入します。
- ・特別聴講学生の場合、放送大学の入学料は不要です。

2. 出願資格

- 2019年度春semester時に、3～7semesterに在学する学部生であること。（「留学」または「休学」予定の場合は申請不可）
なお、早期卒業プログラム登録学生は、卒業予定semesterに受講することはできません。 ※成績発表が2019年度秋semester(2019年12月中旬)となるため。
- 国内他大学における修得単位認定プログラム全プログラムの合計で、申請可能な単位数の上限を超えて申請していないこと。
- 2017年度カリキュラム適用のアジア太平洋学部(APS)学生については、学修分野登録済みであること。

3. APUにおける単位認定の諸注意

- ・ 放送大学で開講される科目が APU のどの分野として認定できるかについて、アカデミック・オフィスのウェブサイトに掲載しています。なお、APUでの適用カリキュラム(2011年度または2017年度)によって、認定される科目分野や単位認定可否の取り扱いが異なります。単位認定不可科目や、APUでの履修状況により単位認定の可否が決まる科目（APUで単位修得済である場合は放送大学科目を履修しても単位認定不可となる）もあります。受講を申請する前に、必ず自分の適用カリキュラムの APU 読み替え科目一覧を確認してください。
- ・ **英語、日本語の外国語科目**を放送大学で単位修得しても、APUでの単位認定はできません。
- ・ **韓国語、中国語、スペイン語**を APU で単位修得している場合は、その外国語を放送大学で単位を修得しても、APUでの単位認定はできません。母国語も単位認定の対象とはなりません。
(APUでその言語を単位修得していない場合は、言語教育科目分野として単位認定をします。)
APUで開講していない**アラビア語、ドイツ語、フランス語**の場合は、言語教育科目分野として単位認定をします。

注意！

**APUで単位認定不可の科目でも、受講することは可能ですので、申請はそのまま受け付けます。
受付期間終了後の科目変更などは一切できません。**

4. 出願書類の提出について

アカデミック・オフィスにて放送大学所定の申請書等を配布しますので、期限内に必要な書類をアカデミック・オフィスに提出してください。（直接放送大学へ書類を提出したり、インターネット出願することはできません。）

(1)出願受付期間

2019年1月8日(火)～1月11日(金)16:30 締切

(注意：放送大学の要項に印刷されている申請期間とは異なります)

※最終日は窓口が大変混雑します。出願票の記入項目が大変多く、科目の選定、証明写真の添付などがありますので、時間に余裕を持って申請をしてください。書類に不備があると受講できないことがあります。

(2)提出書類

- ① 放送大学作成「平成31年度第1学期用特別聴講学生出願票」(緑の用紙)
- ② APU作成「放送大学受講申請書」(白い用紙) :アカデミック・オフィスウェブサイトからダウンロードできます。
- ③ 写真 6ヶ月以内に撮影したもの 30mm×24mm 1枚 (※裏に名前を記入して ①の出願票に貼ること)

(3)出願前の注意点

- ① 放送大学の単位認定試験とAPUの授業期間(セッション含む)・期末試験期間が重なっているため、**APUの試験時間割と重ならない時間帯で履修してください。重複した場合でも、大学として特別な救済措置はありませんので注意してください。***放送大学の試験日は配布する資料の中に記載されているので必ず確認をしてください。APUの期末試験期間やセッション期間は、アカデミック・オフィスウェブサイトの学年暦で確認することができます。
- ② 放送大学の科目で、単位認定試験日時が同じ科目を2つ以上選択した場合、申請書に記入された一番上の科目のみ有効とし、下部に記載された科目は削除されます。同一試験日・時限に配置される科目は1科目しか登録できません。
- ③ 直接放送大学に申請した場合は、APUでの単位認定はできません。必ずアカデミック・オフィスを通じて申請して下さい。
- ④ 過年度合格科目および2018年秋 Semester で不合格となった科目については、新規科目登録ができません。

5. 授業料の振込み

(1)授業料の振込み

放送大学より授業料の納付書が届きますので期限内に納入してください。

もし納付の締め切りの5日前になっても納付書が届かない場合は、アカデミック・オフィスへ連絡してください。

時期 : **3月上旬～中旬頃送付予定**

送付先 : 「特別聴講学生出願票(グリーンの用紙)」に記入した現住所に届きます

締切り : **納付の締切りは、3月15日(金)**です(詳細は納付書で確認してください)

(2)印刷教材等の発送

放送大学が入金を確認した後、2週間程度で入学許可書・印刷教材等が発送されます。

3月15日までに納入したにもかかわらず、2週間を過ぎても届かない場合はアカデミック・オフィスへ連絡して下さい。

例年、休暇期間中のため、長期不在で教材が放送大学に返送される事案が多発します。

※長期不在の予定がある学生は、必ず郵便局に不在届けを提出してください。

注意1)授業料の納付期間について

放送大学への授業料の納付は、納付書に記載されている期日までに行う必要があります。入学許可書、印刷教材等の発送は、授業料の納付確認後に行われるため、入金後3週間程度の期間を要します。

学期開始までに印刷教材等を受け取るために、3月15日までの振込みを確実に行ってください。

注意2)納付書の受取について

放送大学の納付書が届くので、必ずその時期に自分が受け取れる住所を書いてください。納付書はポスト投函されます。学期が始まってからも住所変更は可能です。住所変更の際は、放送大学の所属学習センターへ所定の用紙を提出してください。用紙は、受講許可後、放送大学より送付される『学生生活の葉』巻末にあります。または、郵便局の転居届けを利用してください。

※納付書など放送大学からの書類受け取りは、各自の責任で行ってください。

6. APUでの単位認定と成績の確認

1. 単位認定

- ①放送大学からAPU および皆さんへの成績の送付時期は、2019年8月下旬頃です。
- ②放送大学からAPUへ送られてきた成績を確認のうえ、在籍状態を確認し、合格した単位のAPUにおける認定作業を行います。その際、学生が単位認定のために個別で手続きをする必要はありません。
- ③単位認定は、放送大学や交換留学などのすべての制度を合計して、卒業までに**60単位**が上限です。
- ④**放送大学の再試験制度で合格した科目はAPUでの単位認定対象外です。**

2. 成績の確認

- ①成績に反映される時期は、受講したセメスターの次のセメスターの第2クォーター履修登録修正期間です。
- ②キャンパスターミナルの成績照会画面で、各自確認してください。
- ③成績評価は全て「T(認定)」となります。放送大学の科目名ではなく、科目分野名で認定します。

7. 問い合わせ

要項を確認のうえ、不明な点はアカデミック・オフィス放送大学のウェブサイト、FAQで確認してください。APUでの単位認定、放送大学や科目の詳細については、**アカデミック・オフィス**へ連絡してください。

1. 放送大学

(1)本部 ホームページ <http://www.ouj.ac.jp/index.html>
住 所 〒261-8586 千葉市美浜区若葉 2-11
電 話 043-276-5111(代)

(2)大分学習センター ホームページ <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/oita/>
住 所 〒874-8501 別府市北石垣 82(別府大学別府キャンパス 39号館 2階)
電 話 097-549-6612

2. APU アカデミック・オフィス

APUでの申請日程など、逐次、下記アカデミック・オフィス放送大学のウェブサイトでご案内します。

<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0147.html>

8. 申請から単位認定までの流れ

放送大学で単位を修得し、APUで単位認定するためには

